

東京ボード工業株式会社



TOKYO BOARD
INDUSTRIES CO., LTD.

パーティクルボード

Wood Particleboard



算定単位

1m³あたり

算定対象段階

最終財 中間財

製造段階(A1原材料調達,A2輸送,A3生産)
※A4-A5(施工段階),B(使用段階),C1(撤去・解体),
C2(輸送),C3(中間処理),C4(廃棄物処理),
D(リサイクル効果)は算定対象外

製品の型式、主要仕様・諸元

対象製品：パーティクルボード
製品質量：平均748kg/m³
製品密度：0.68～0.78g/cm³
樹種：廃木材を原料化しているため樹種不明
接着剤：イソシアネート系接着剤
製造工場：東京ボード工業株式会社 佐倉工場

登録番号	JR-CF-24005E
適用PCR番号	PA-121000-CF-01
PCR名	建設用木材・木質材料（中間財）
公開日	2025年1月10日
検証合格日	2024年12月27日
検証方式	個品別検証方式
検証番号	JV-CF-24005
検証有効期間	2029年12月26日

PCRレビューの実施

認定日等	2023年 11月 17日
委員長	山岸 健 一般社団法人サステナブル経営推進機構

第三者検証者*

外部検証員 望月 規弘

ISO14025に従った本宣言及びデータの独立した検証

内部 外部

*システム認証を受けた事業者内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

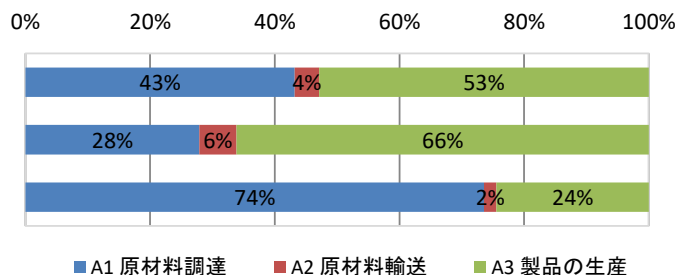
問い合わせ先

東京ボード工業(株) 安全環境室

TEL：03-3522-4138 WEB：<https://www.t-b-i.co.jp/>

①ライフサイクル影響評価結果

気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	350	kg-CO ₂ eq
酸性化	0.61	kg-SO ₂ eq
光化学オキシダント	0.0091	kg-C ₂ H ₄ eq



内訳	項目	単位	合計	A1 原材料調達	A2 原材料輸送	A3 製品の生産
気候変動		kg-CO ₂ eq	3.5E+02	1.5E+02	1.4E+01	1.8E+02
オゾン層破壊		kg-CFC-11eq	1.6E-04	6.9E-05	1.6E-07	9.2E-05
酸性化		kg-SO ₂ eq	6.1E-01	1.7E-01	3.6E-02	4.0E-01
光化学オキシダント		kg-C ₂ H ₄ eq	9.1E-03	6.7E-03	1.8E-04	2.2E-03
富栄養化		kg-PO ₄ ³⁻ eq	2.5E-01	2.5E-01	3.9E-08	1.7E-04

②ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目	単位
再生可能エネルギー	8.6E+02 MJ
非再生可能エネルギー	5.9E+03 MJ
再生可能資源	8.4E+01 kg
非再生可能資源	1.4E+01 kg
淡水の消費	1.6E+02 m ³

③材料及び物質に関する構成成分

材料・物質 (使用部分)	単位
廃木材(本体/乾重量)	8.8E+01 %
接着剤(本体/イソシアネート系接着剤)	5.9E+00 %
水分(本体)	5.9E+00 %
ポリプロピレン(梱包材)	9.4E-03 %
金属(梱包材)	8.0E-03 %

④廃棄物関連情報

項目	単位
有害廃棄物	0.0E+00 kg
無害廃棄物	1.0E+01 kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

⑤算定結果に関する追加情報

- A4-A5（施工段階）,B（使用段階）,C1（撤去・解体）,C2（輸送）,C3（中間処理）,C4（廃棄物処理）, D（リサイクル効果）は算定対象外。
- A2（原材料輸送）の輸送距離、輸送手段および積載率が不明な箇所は、PCRの輸送シナリオを用いて算定。
- 当該製品質量を平均748kg/m³として、木材による二酸化炭素吸収量は1,090 kg-CO₂。
算定方法はPCRによる。(748kg×88%×0.451×44/12=1,090kg)
- 一次データの取得は2023年4月から2024年3月。

⑥-1.その他の環境関連情報

本製品の生産は、PEFC-COC認証取得工場で行われています。

⑥-2.有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等

⑦使用した二次データの考え方

IDEA ver.3.1.0を使用した。

⑧備考

—

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)